

学校だより 熱 砂

<発行>
令和2年3月12日
発行責任者：校長
和田 政男

突如の休校措置，早めて行った修了式，離任式，卒業式

新型コロナウイルス対策として UAE 教育省は国内すべての学校を 3 月 8 日より 4 週間の休校にすることを発表し，これを受け，本校でも急遽，3 月 5 日に，修了式，離任式，卒業式を行うことを決めました。これより先に KHDA より学校における集会等の禁止も通達されておりましたので，修了式は各教室で学級担任より修了証書を手渡す，離任式は離任者が各教室を回って挨拶するという形で実施いたしました。

卒業式は，午後，卒業生とその保護者だけで行いました。次第も短縮して行ったのですが，多くの保護者の皆様から「急遽行った卒業式なのに，ここまで準備していただいてありがとうございます。とても感動いたしました。」との声をいただきました。

この日，在校生は昼食後一斉下校だったのですが，その昼休み，G9 の生徒の呼びかけで全校の児童・生徒が中庭に集合し，卒業式で歌うはずだった合唱をゲリラ的に始めたのでした。誰に見せるわけでもない合唱。自分たちのために，自分たちが歌いたいから歌う合唱。ドバイ日本人学校の良さが凝縮されたこのシーンに涙が出るほど感動しました。

「修了式で発表するはずだった生徒の言葉」

修了式のとき，本来は代表生徒が，1 年間あるいは 3 学期をふり返り，次年度を展望する発表を行うはずでした。修了式を各教室で行ったことによりできなかったその発表を，ここで紹介いたします。

1 年間を振り返って

倉井大嘉

ぼくは，2 学期から転校してきました。ぼくは，3 つ気付いたことがあります。

1 つ目は，英会話の授業が 1 週間に 2 回あることに気付きました。最初は，先生の言っていることが分からなくて心配しました。けれど，友達が日本語で言ってくれたのでほっとしました。

2 つ目に気付いたことは，色々な行事があることです。特に熱砂祭です。ぼくは，クルト役をしました。ドキドキしました。とても緊張したので，あまり声が出ませんでした。次に秋祭りです。ぼくは，リサイクルで本を買いました。いっぱい笑って，いっぱい食べて大満足でした。つぎは，運動会です。ぼくは，徒競走と大玉転がしと玉入れとリレーとダンスとアシファラムリアに出ました。たくさんの行事があって楽しかったです。

3 つ目は，アラビア語の授業があることに気付きました。最初は，先生が言っていることがわかりませんでした。ですが，家でたくさん勉強をしたので，わかるようになりました。

この学校には，やさしい人がたくさんいるなと思い



↑ 卒業式前の昼休み，急に始まった全校合唱



↑ 卒業式 G6 誓いの言葉 ↓ 卒業式 G9 誓いの言葉



ました。ぼくは、この学校はいい学校だと思いました。日本に帰っても今まで頑張ってきたことを続けていきたいと思います。

三学期努力したこと

中村 環志

ぼくが三学期努力したことは、二つあります。

一つ目は運動会です。結局三位だったけれど、チーム全員で協力して勝負出来ました。特にザハルでは、二人三脚はペアの人と息を合わせて走り、背渡りでは、なるべく速く渡る場所を作れるように努力しました。

二つ目はミナレ発表会です。五年生からはパワーポイントを利用するので今までの手書きとは勝手がちがいました。最初は、何をやれば良いのか分からなかったけれど、周りの友だちに支えてもらいながら無事ミナレ発表会を終えることが出来ました。

ぼくは、この二つのことに特に力を入れてがんばりました。この二つのことを六年生に生かしていきたいです。

修了式 振り返りと新年度に向けて

G8 ヒアリー小雪

3学期は、運動会がありました。私はキャプテンを務めました。私は人前に立って話したりするのが大の苦手ですが、あゆみさん始め赤組のみんなのおかげでだんだんとコツをつかめました。キャプテンになることを通じて、みんなをまとめる大変さや責任を学び、そして、みんなで協力して優勝を勝ち取った達成感を味わいました。

休みが明ければ私は、中学3年生、受験生です。今まで以上に勉学に励みたいです。特に、主要3教科をさらに伸ばし、読書、漢検、数検にも積極的に取り組んでいきたいです。また、最高学年として学校行事にも意欲的に取り組みたいです。

いずれの児童・生徒の発表からも、充実した生活ぶりと新年度への期待、決意が伝わってきます。

新型コロナウイルスの影響で、急に迎えた年度末、別れを惜しむ間もないお別れ、と慌ただしい感じがぬぐえませんが、この長い春休みで、しっかりと新年度の準備をし、フレッシュな気持ちで4月を迎えたいものです。

令和3年度は

3月5日に予定されていた全体懇談会は実施できず、学級懇談会のみになりましたが、資料は配布させていただきました。

その資料で次年度の事にも触れておりましたが、令和3年度に予定されていることについて、現段階での情報をお伝えしたいと思います。

○ 5名の新派遣教員が着任予定です

3月に3名の派遣教員が帰国されますが、4月には教頭先生を始めとする5名の先生方が着任される予定です。詳しくは着任後に紹介いたします。新型コロナウイルスの影響もあり、無事の着任を願っています。

○ 学校創立40周年の年です

4月15日が開校記念日で、学校の歴史に思いをはせる集会を行います。記念事業、記念式典は現在計画が進行中です。具体的な目途がたちましたら改めてご案内いたします。

○ 3大行事はこれまでどおり行います

1学期の音楽祭、2学期の熱沙祭、3学期の運動会と、3大行事は今後も続けて行います。

○ 変わる英語教育

G1とG2、G3とG4、G5とG6、2学年を一緒にして4つに分け、中学部はそれぞれの学年を3つに分けて、習熟度別学習を行います。学期ごとにレベルの見直しも行います。テキストもそれぞれのレベルに応じたものを使用するなど、これまでの反省や課題に対処した英語教育にしていきたいと思います。

○ アラビア語の授業を少し増やします

これまで1.5時間/週だったアラビア語を2.0時間/週に、少しだけですが増やします。

○ ミナレの時間でUAEの学習を

ミナレの時間がもっと系統的な学びの場となるように、UAEのことについてもっと調べられるように、工夫いたします。

○ 開かれた学校づくりの推進

学校情報の発信、ゲストティーチャーの招へい、ボランティアの積極的活用、校外学習など、開かれた学校づくりを推進したいと思っています。

他にもありますが、随時ご紹介いたします。

10月末に着任し約5か月。私が書いた学校だよりは11号を数えましたが、これが令和元年度の最終号となります。ご愛読ありがとうございました。

今後ともドバイ日本人学校をよろしく願います。